部　会　報　告

1　平成 24 年度秋季研究大会

標記の大会は，平成 24 年 11 月 2 日（金）に千葉県立磯辺高等学校を会場として開催されました。当日の主な日程，内容は次のとおりです。

9:45　～　10:35　**公 開 授 業**
10:40　～　11:00　**開会・挨拶等**
11:00　～　12:00　**研 究 発 表 I**
(1)「平成 24 年度計算力テストの実施結果について」
木更津東高等学校　三浦　和雅 先生
(2)「平成 24 年度大学の入試問題に関する研究」
千葉高等学校　荒武　亜美 先生

13:00　～　14:00　**研究発表 II**
(3)「商業高校における習熟度別授業での学習内容の工夫とその成果
－計算力と簿記検定・情報処理検定－」
千葉商業高等学校　井原　礼司 先生
(4)「高等学校の学習内容を効率よく学習するために
－義務教育の内容を適切に復習する－」
実籾高等学校　天野　優子 先生

14:10　～　15:40　**講　　演**
「『数学活動』のすすめ」
静岡大学教育学部教授，附属島田中学校長
熊倉　啓之 先生

数学的活動が重視される理由，数学的活動の具体を明らかにした上で，数学的活動を重視した指導の具体的な事例や，教科書の問題について提示を工夫したり，発展させたり，あるいはまた，身近な事象から数学の課題を作成したものを多くご紹介していただきました。

15:40　～　16:00　**研 究 協 議**

2　平成 25 年度総会並びに春季研究大会

標記の大会は，平成 25 年 6 月 14 日 (金) に，千葉県立市川工業高等学校を会場として開催されました。当日の主な日程，内容は次のとおりです。

9:45　～　10:35　**公 開 授 業**
10:45　～　11:50　**総　会　等**
12:50　～　13:50　**研 究 発 表**
(1)「平成 25 年度大学入試センター試験 (数学) のアンケート調査結果について」
成東高等学校　大木　喜信 先生
東葛飾高等学校　加藤　純一 先生
(2)「学習意欲を高める工夫
－学習習慣の確立を通して－」
市川東高等学校　吉田　美佳子 先生

14:00　～　15:30　**講　　演**
「日本の生徒の数学学習をどう問い直すか
－学力診断，学習観，学習方略，授業設計の視点から－」
東京大学大学院教育研究科・教育学部研究科長・学部長
市川　伸一 先生

先生は，「日本の子どもたちは，基礎的な学力はあるが，活用力が弱い」といわれているが，見落とされている学力，さらには学習観や学習方略の問題を強く感じているとおっしゃっていました。最近行っている学習法講座や「教えて考えさせる授業」の実践研究をご紹介していただき，数学の学力向上の方向を考える良い機会となりました。

15:30　～　16:00　**研 究 協 議**

3　部会長に弓削直樹先生，副部会長に川戸功一先生，齋藤茂先生が就任

今年度総会において，新部会長に弓削直樹先生（佐倉西高等学校長）が，副部会長に川戸功一先生（磯辺高等学校長）と齋藤茂先生（東金商業高等学校教頭）が就任されました。